その八村は天

れ砂・で五草

ぐ糖五単三で

ら車戸純四製

いのにに戸糖

か確な割でに

すと

な認りり とでまま

思棚す。

いのよ

< 熊の

を

天

草

産

が

占

め

従

し

当事

時

の

近と五

本県

砂

糖

産

高

生統

年

熊

本

県の

計

ま報よ十

聞

き

IJ

で

何ら

か

の

情

\_ が 取

で西

製の

糖原

が付

行近

わで

れは

て昭

い和

た三

ت ع

で

きる

かも

し

て村こー村い

がウ

す。

下

写

の

ょ

う

に

 $\prod$ 

り紹

は介

かし

なた

りょ

のう

スに、ペー

a ト

I

サ

(製再行發館進寫實港屋仁古)

猢

底

区

撼

## 棚 底 の ち t っ بح た 話 (16)

棚

底

:

そ

0

必 キ前 いのれ村数 る当ま約 り明せをう年宮まるなてか要 ビ回ま数ま当六戸時す七ま治ん得で代田す方砂いらで搾ですもでり三数の 。割す三 。る間である。に糖た石 るなてかが前 に IJ 引き は製だ 製 が ま造きの た続 だにま砂 いことに 巡つし糖 き いての記されていての記され。 ただ、 ただ、 ただ、 砂 糖 数での い憶具を の でが体教 じた

いあ的え方す

方 はキと ごビサ 教のト 示正ウ く式キ だなビ さ名よ い称り を細 ごか 存っ

Ш 喜 Ξ 生

しますき今小屋 のアそま し ま後屋外 そ マれす。 たら、 すしがの し のばあ作 て、 らっ業 くたで で、 別 の 、りゃこ協力をやいも分りやいも分りやったのか、も b 機 か 会 の にご紹介 成果 が いけ あり せ L١ し て まい

倉岳町棚底1786-4 棚底地区

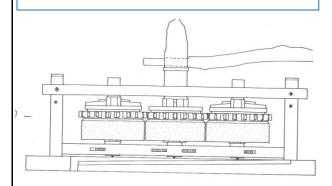
棚底地区振興会

コミュニティセンター Tel 64-3664 fax63-7544

にし花い中

奄美大島のサトウキビしぼり風景

このような風景画がかつての棚底にも見られ たのでしょうか。昔の絵葉書用に馬も人間も ポーズを取った写真です。棚底ではほとんど 牛が使われていたようです。かなりの重労働 で、五和では牛が痩せるためあまり牛を貸し たくなかったとの話も残っています。時には人 力で回すこともあったのかもしれません。



### 黒砂糖搾り機(側面図)

右に伸びている回し棒に直結した中央の砂糖 車が左回りに回ると木製の歯車で連動した左 右の石車が右回りに回り、車の間にサトウキ ビを差し込んでしぼります。これは四国の例で すが、棚底の道具もほぼ同じだったと考えら れます。棚底では砂糖車だけが残っています。

# 日 淨 獅 4 IJ

6 日

い的愛めてた汗るにす、環で もにす 住 培 こ 動 るものでする心をな 運今 境 の み 美 事が よい 事業は、 などがで す。 へ の まちづく 関清 清斉日(日) 毎頂 心 ( くこと) くり、郷 しや意識 活 行に 動 ゎ を通 れ しを土を て目を高

、 垣や心当 の空に B 掃うな き かえお、 れ 除き地は、 お い ŧ に 草地域 ターへ搬送信岳支所になる集したごれ かしこも1草やごみ拾地の草刈作域住民が総 各 なり 地 ご草民 み刈が 区 ま ح ŧ 送されま し 拾作総 集めらい 見 *t*= い業出 違 に汗を に で 道路 区 えるよう 長 分 ハさんを れ 翌 別 流め沿



す草 [الا 5 や 区ご

み地 拾 区 い民 に総 汗 出 流で 棚作 底 業

あれから50年!上天草大水害

語れ牲わ席議 さき忘こ典会ち りか者れしや当れ継れとを共づ倉る 5 被日まいるかっ催く岳 継らにる 継らにる献饭口ょいもな予花災は、。 oでり町 でこら いと当年 上協で で五天れです。、講演、本族など 平天議は、 くが時 こなの 草会 ഗ 7 市 とい被 大主 作ども 節 町 月 水催 い水々 よ害 を目 目 文発 ・ 文発 民 うのの と害を 害 3 日 後大年 の 思を追 5 (世に引きる) 地区振興 (火) にま 表者があ 皆 的 い後悼 がが当 ま世したも に 様 、も行出す 開

じ年すの全な昭 こ方人大壊れ部思朝たの9む 度国大和翻と不的災・なをわに 昨に各水4つは明被害流ど中れか年 o O さ1州年で年北は ځ フて記者害と失が心るけば 歳に 発に線では、梅の部 ろ 時でを年我憶2もな の頻経フがに人深り サ発験 改そ 生河状地フ雨統が で 状発験月倉新が刻まが が家の上で めの 入計平 て時 況すし6岳し犠でし の水温3り開年 流りして缶し穣でし、浸屋の水温3り開年をるま日町い牲死た浸屋氾帯暖日を始よ 甲亭しにはとと考。水・※に化布し以り 思豪しにはとと者 濫に化夜し以り 合で橋やよのかま降2 のれ い雨た同とこな6 せ滅の砂県響4たる番 さ 人 を が ようでれ人 て的破崩南と日ま目 1 う う さ す。た 行 まそ



【調査予定地】

### ~道路工事に伴う発掘調査をします~

今年度予定している事業に整備管理用道路工事があります。工事予定地は国指定の範囲に入っているので、そこに 遺跡が残っていないか確認する必要があり、そのために簡 単な確認調査を実施します。

文化庁から許可がおりたら、文化課の職員数人で調査します。調査期間中は山登り等の妨げになるかもしれませんが、 ご理解をお願いします。

とても小規模かつ遺跡が確認される可能性は低いので、 今回は現地説明会などは実施しません。

### 令和3年7月4日(日)は

#### <u>災害想定</u>

大雨による土砂災害発生の恐れ 午前9時 サイレン吹鳴・避難開始 避難場所

各地区で定めた避難場所 ※コロナ感染防止の為マスク着用、3密回避等 当日、発熱、体調不良の方は、参加自粛

令和3年5月20日から変更になりました



# 避難勧告は廃止です





(天草市文化課 宮崎)

### 振興会部会員必見!

# 今月の人中

高齢化率 50.62%

#### 人口動静

	世帯数		人 口	
	4月末	5月末	4月末	5月末
浦	280	279 (-1)	640	637(-3)
棚底	482	481 (-1)	1,067	1,064(-3)
宮田	441	444 (+3)	944	948 (+4)
合 計	1,203	1,204(+1)	2,651	2,649 (-2)

# 主体行事予定

### 今月の石垣散策トイレ掃除当番

地域づくり部会 毎週 火、土曜日 倉岳小学校 毎週 木曜日

7月 4日(日)倉岳地区一斉避難訓練

7月 6日(火)上天草大水害50年式典

7月11日(日)棚底城跡草刈作業

7月20日(火)防犯パトロール

(コロナ禍のため変更になる場合あり)